

第1回 名寄市総合計画審議会（書面）

日時：令和3年5月20日（木）

1 開 会

第1回名寄市総合計画審議会について、北海道に緊急事態宣言が発令されたことや、市内でも新型コロナウイルスの感染者が出ていることも鑑み、急遽書面での開催に変更させていただきます。

2 挨拶

地方創生に向けた国の支援制度であります地方創生推進交付金を活用した「地域資源を活用したスポーツ×交流イノベーションプロジェクト」及び総合計画中期計画の計画期間が折り返しを迎えたことから、それぞれの施策の成果指標（KPI）について、中間報告をさせていただきます。コロナ禍で大きな影響を受けている事業もございますが、コロナワクチンの接種も始まっており、収束に向かうことを期待するとともに、収束後に遅れることなく事業を推進するための準備も進めていかなければならないと考えております。

3 議 事

（1）地方創生推進交付金事業の検証について [資料1、資料1-2]

・地域資源を活用したスポーツ×交流イノベーションプロジェクト

地方創生関係交付金は、地方版まち・ひと・しごと創生総合戦略を推進し、地方への人の流れやまちの活性化などに向けた先駆的な取組を後押しする、地方創生を深化させるための交付金となっております。地方創生関係交付金にはいくつかの種類がありますが、令和元年度よりソフト事業を対象とした「地方創生推進交付金」を活用し、冬季スポーツ拠点化事業の後継事業となります「地域資源を活用したスポーツ×交流イノベーションプロジェクト」を推進してきております。

具体的な事業の内容については、「地域資源を活用したスポーツ×交流イノベーションプロジェクト 地方創生推進交付金事業」に記載のとおり、自然環境やスポーツ競技施設を活用したスポーツツーリズム商品の開発や地場農産物を活用したスポーツ・健康フード開発など、スポーツを通じた関連商品開発・交流人口の拡大等を推進してきております。

昨年度事業においては、新型コロナウイルスの影響を多大に受け、施設の閉鎖・スポーツ大会が中止、ツーリズム受け入れの自粛等により、ほとんどのKPI（成果指標）が未達成となってしまいました。

事業中止の検討もされましたが、コロナ禍で感染対策を徹底した新たなスタイルでの事業実施やコロナ収束後を見据えたプロモーション素材等の作成という“次に繋げる”事業を展開しました。

特に、年度前半では交流人口が完全に止まってしまった状況にありましたが、冬季の各種大会の再開による交流・関係者人口の入り込みは、名寄市のスポーツによる活性化の潜在性を強く感じさせるものであり、今後の事業効果に大きな期待ができると考えています。

今年度予定している事業においても不透明ではありますが、今後も新スタイルでの事業を進めながらもコロナ収束後の更なる発展を目指しつつ、状況に応じて国・北海道と協議を行いながら事業を推進していきますので、ご理解下さいますようお願いいたします。

(2) 名寄市総合計画(第2次)中期基本計画の中間検証について [資料2]

名寄市総合計画(第2次)中期基本計画が計画期間の折り返しを迎えたことから、重点プロジェクト及び各主要施策に定める成果指標(KPI)について取りまとめを行いました。

資料は、重点プロジェクト、基本目標ⅠからⅤの順に主要施策ごとに基準値に対して、2019(令和元年度)・2020(令和2年度)実績、目標年度・目標値を記載しており、指標項目に網掛けがかかった事業は、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けていると考えられる事業、実績値の赤マーカ―は現在集計中であるもの、黄色マーカ―は再掲を示しています。

また、資料2 4 ページ目をご覧ください。上段③はKPI中間検証対象事業数を示しております。左隣の総事業数と異なる理由は、基本目標Ⅰで2事業が目標値、実績値がともに令和4年度、単年としている事業であり、今回の中間検証対象外としたことから事業数が異なっております。

さらに、④は③の対象事業数から、資料1～4ページで事業名に網掛けがかかった、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けていると考えられる事業を抜いた事業数を示しております。

①・②はそれぞれ令和元年度・2年度のKPI達成事業数を示し、⑤より右側は③検証対象事業数、④コロナ影響事業を抜いた事業数を分母にした場合の達成率を示しています。本来の中間検証ですと令和2年度の達成率をお示しするところですが、コロナ禍を反映したデータもお示しさせていただきました。

令和2年度達成率と参考値としてコロナを考慮した達成率

重点プロジェクト	53.8%、 77.8%
基本目標Ⅰ	31.8%、 46.7%
基本目標Ⅱ	24.0%、 31.6%
基本目標Ⅲ	25.7%、 31.0%
基本目標Ⅳ	47.1%、 53.3%
基本目標Ⅴ	25.0%、 53.8%
全体	31.4%、 44.0%

昨年度は緊急事態宣言による、人の往来の減少、公共施設の閉館などコロナの影響を大きく受けたことから達成率は30%前後が多く、コロナを考慮すると40台中ほどの44%程度という結果となりました。

次に資料6～11ページ目ですが、重点プロジェクト、基本目標ごとに達成率及び達成された主な事業、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けていると考えられる事業名を記載しております。

資料5ページ目をご覧ください。重点プロジェクトの令和2年度の達成率は53.8%、コロナの影響を考慮しますと、安心子育て、冬季スポーツ拠点化プロジェクトは概ね達成しており、全体として77.8%の達成率となっています。

資料4ページ目に戻りますが、先ほど申しました通り全体としてR2達成率は31.4%、コロナを考慮した達成率は44.0%となっておりますが、この中には、目標値が計画期間4年間の累計としているものも含まれており、目標値を累計とした場合、中間折り返しで目標値に対して、2年間の累計が目標値に対して50%を超えているものを達成見込みとした場合、全体として37.9%、コロナを考慮した場合は53.0%の達成率となっております。

また、令和2年度で未達成ではあるものの、多くの事業が目標年度を令和4年度としており、これまで着実に事業を進捗しているものもあること、さらに、コロナ禍で未達成の事業はあるものの、収束後に達成に向けた準備を進めているものも多くあることから、引き続き成果指標でありますKPIの達成に向けて取り組みを進めてまいりたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。

4 そ の 他

第2回総合計画審議会を6月10日18時30分から市役所名寄庁舎4階大会議室で開催したいと考えております。議題は行政評価(外部評価)についてですが新型コロナウイルスの感染状況により書面での開催、日程変更等の対応をとらせていただくことがありますのでご承知おき下さいますようお願いいたします。

5 閉 会

[会議資料]

- 資料1-1 地域資源を活用したスポーツ×交流イノベーションプロジェクト
- 資料1-2 地方創生推進交付金効果検証調書
- 資料2 名寄市総合計画(第2次)中期基本計画KPI